

中札内村総合行政推進委員会 第2回委員会 会議録

日 時 令和元年8月7日(水) 19:00~21:00
場 所 中札内村農村環境改善センター 2階大集会室
出席委員 本間克伸、山口公雄、桑田尚行、斎藤まり子、奥井千英子、五十嵐真也、
佐藤裕二、杉本啓子、川田美紀、瀬川 亮、島田浩幸、宮澤蓉子、嶋崎直子、
神山大知(14名)
欠席委員 菅野貴赦、渡邊芳恵、小山 陣、丹野 優(4名)
副 村 長 山崎恵司
事 務 局 総務課長 川尻年和、総務課長補佐 渡辺大輔

議 事

(開 会) 19:00

(川尻課長) 本日はお忙しい中、第2回中札内村総合行政推進委員会にご出席いただきありがとうございます。

今回、急なご案内となりましたが、本日は役場新庁舎に係わる建設工事の内容や財政運営について説明をさせていただきます。

それでは、会長から挨拶をお願いいたします。

(会長) 委員の皆様、お集まり頂きありがとうございます。

さて、本日は役場新庁舎の建設に向けて、事務局から説明を受けた後、皆様から質問や意見を頂きたいと思っております。

限られた時間ではありますが、どんなことでも結構ですので、活発なご発言をお願いいたします。

以上簡単ではありますが、挨拶とさせていただきます。

(川尻課長) 次に、山崎副村長からご挨拶申し上げます。

(山崎副村長) 本日、皆様に役場新庁舎の建設についてご説明させていただきますが、この間、まちづくりトークなどで村民の皆さんに説明して参りました。

皆様も新聞記事でご存知のことと思いますが、基本設計から実施設計で約1.5倍の建設費となりました。そのため、財源をしっかりと用意して、財政負担を軽減する措置を含めて提示させていただきます。

役場庁舎も50年が経過し、防災本部となるべき庁舎の耐震性がなく、大きな地震の際にいつ倒壊してもおかしくない状況です。これまで他の公共施設を優先し、役場庁舎は後回しにしてきましたが、熊本の震災が後押しとなって国が耐震度の低い庁舎に対し、元利償還金を交付税措置する財政支援を行うことになりましたので、それを活用して建設します。

この後、総務課長から説明しますが、防災拠点の位置づけとして役場庁舎の建設が必要であり、その財源については確保しております。

本日はよろしく願いいたします。

(川尻課長) それではこれより議事に入りたいと思いますが、以降は、本間会長の進行でお願いいたします。

(会長) それでは、早速ですが、議事に入らせていただきます。
協議事項の役場新庁舎の建設について、事務局から説明をお願いします。

(川尻課長) ー資料に基づいて説明ー

(会長) ただ今、事務局から資料について説明がありました。
役場新庁舎の建設について、委員の皆様から質問や意見をいただければと思います。発言をお願いいたします。

(会長) なかなか発言しにくいかと思しますので、まず私の方からお聞きしたいと思います。
基本設計から実施設計で建設費が大きくなったことに対し、村が説明してきた経過を教えてください。

(山崎副村長) 実施設計が4月末に終わり、労務費や資材費の単価が上がっていたので、ある程度の金額が伸びることは予想していましたが、予想以上の額でありました。
金額の精査をしましたが、鉄骨の量が多く必要であり、骨格となる所なのでなかなか落としようがありませんでした。
その後、議会の特別委員会に報告し、今時点ではこれだけの金額が掛かってしまうことを説明しました。
議員からは、資材の高騰などはわかっていたのに、実施設計が上がってくるまで待っていたのかという指摘がありましたが、いくら上がるのか説明できる根拠がなかったのが実態であります。
しかし、中間でもう少し、議会に話をしておくべきだったと陳謝しております。
1.5倍の財源が必要となりますが、基金を確保していますし、今後の償還に対応できると考えていますと議会に説明させていただいております。

(会長) そういった経緯があったことがわかりました。我々もこの間の流れは把握しておいた方がよいと思いましたので確認したところでは。

(委員) 地震で水道が止まった時の対応はどのように考えていますか。

(川尻課長) 飲み水を備蓄しておりますので、それに対応いたします。

また、浄水場からタンクで直接持ってくることも考えております。

(委員) 72時間の電源が確保できるなら、井戸水を殺菌して、雑排水だけでなく、飲み水も確保できるのかなと思いました。

(委員) 国の補助金などの期限があるため急いでいるかと思いますが、オリンピックなどで資材が高騰しているこの時期に建てるのは、損なのではないでしょうか。

(川尻課長) 交付税措置や補助金は3年間の時限であり、採択されています。いつ大きな地震が起こるかわからないですし、この機会を逃すと、今後国の支援措置がない中で建てていかなければならなくなってしまいます。

(委員) デザイン性に拘らず、耐震性だけを重視すれば、ここまでの金額にはならないのではないのでしょうか。

(山崎副村長) 防災面だけでなく、行政執行機関としての役割や機能を考える必要があります。役場が水没することがないだろうという位置に建設することで考えており、国の支援措置があったから建設の話が進んだところです。

(委員) 地中熱について分かりにくかったので、もう一度説明してもらえますか。

(山崎副村長) エアコンは室外機で外から空気を取り込んでいますが、地中熱は地中から熱を取り込みます。地中は温度の変化が少なく、年間通じて一定であります。その一定の温度を利用して、熱交換してロスを少なくできることで省エネになります。

(委員) 不凍液で循環させるようですが、交換が必要ではないですか。

(山崎副村長) ヒートポンプのボアホールは耐用年数が60年とされています。その間に不凍液の交換は必要になると思います。

(委員) 光熱費が省エネになる部分もあると思いますが、施設が大きくなると現在の庁舎と比べて負担は増えるのではないですか。

(川尻課長) 現在の庁舎のランニングコストは、電気代で170万円、重油代と灯油代で220万円です。電気代は同じくらいですが、重油と灯油がなくなるので、年間220万円のコストダウンになると試算しています。

(山崎副村長) 地中熱のシステムは、他のまちでも使っている事例があります。ランニングコストを下げ、地中に放熱して空気中には放熱しませんので、二酸化炭素の削減に寄与します。

- (委員) 資材費はオリンピックが終っても、しばらく高止まりすると思いますし、労務費は人手不足からまだまだ上がると思います。
今後の村の財政を調整しながら、進めてほしいと思います。
- (川尻課長) 基金を積んでおりますし、財政が悪化しないようにして参ります。
- (委員) 問題は1.5倍になったことが納得できるかどうかの点だと思いますが、正直納得できたかどうか分からない所があります。
- (川尻課長) 基本設計時においては、近隣町村の建物を参考にして㎡単価で試算する方法しかできなく、実施設計で実際に計算すると増額になりました。まちづくりトークなどでの要望も取り入れて増えた部分もあります。
- (委員) 増額になることは、めずらしいことではないのですか。
- (山崎副村長) 他のまちの建物についても、鉄骨の価格などで跳ね上がったと聞いています。
基本設計では建設工事の詳細な積み上げを行うことはできないので、他町村も同等規模の建設単価を参考にして、概算額を算出しています。
- (委員) 今後、さらに費用が増える見込みはあるのですか。
- (山崎副村長) 実施設計が終っている部分については、その金額の範囲内で入札を行いますが、この金額で見合わないとなって不落札にならないとは言えませんので、そうならないように、今、職員の建築士が設計額を積算しているところです。
外構費については、建設工事が終わった時点で発注となりますので、その時点で上がっている可能性はあります。
備品購入費は概算であり、使えるものは使用する考えでいます。
解体費も2年後のことなので概算であります。今後、変わる可能性はあります。
- (会長) 現庁舎は解体せず、改修して利用できませんか。
- (山崎副村長) 現庁舎は耐震性が足りないことから、建て替えに対して国からの支援を受けられるので、他に転用はできず解体することになります。
- (委員) 村広報で村民から広く意見を募るのでしょうか。
- (山崎副村長) 入札を行って発注しなければならない時期に来ています。
広報では意見を募るのではなく、基本設計からどうなったのか、費用が1.5倍になったことも説明しなければならないと思っています。

(委員) 工事費が増額になることによって、住民税が上がるなど住民に対する負担の影響はないのですか。

(山崎副村長) 税金が上がることはありません。しかし、償還金があることによって、何かを諦めなければならず、サービスが低下することのないよう財政状況を見ながら対応していきます。

(委員) 防災拠点を考えたときに、50年以上経った庁舎の建て替えは早急に必要だと思いますので、財源をうまく使いながら進めてほしいです。

(会長) 他にご質問等ありますでしょうか。
無いようなので、最後にその他についてですが、事務局から何かあればお願いします。

(渡辺補佐) まちづくり部会の皆さんにお知らせですが、次回のまちづくり部会について、8月20日に開催いたしますので、よろしくお願いいたします。

(会長) そのほか、皆さんから何かあればお願いします。

(意見なし)

(会長) それでは以上をもちまして、本日の総合行政推進委員会を閉会いたします。
皆さん、おつかれさまでした。

(閉 会) 21時00分